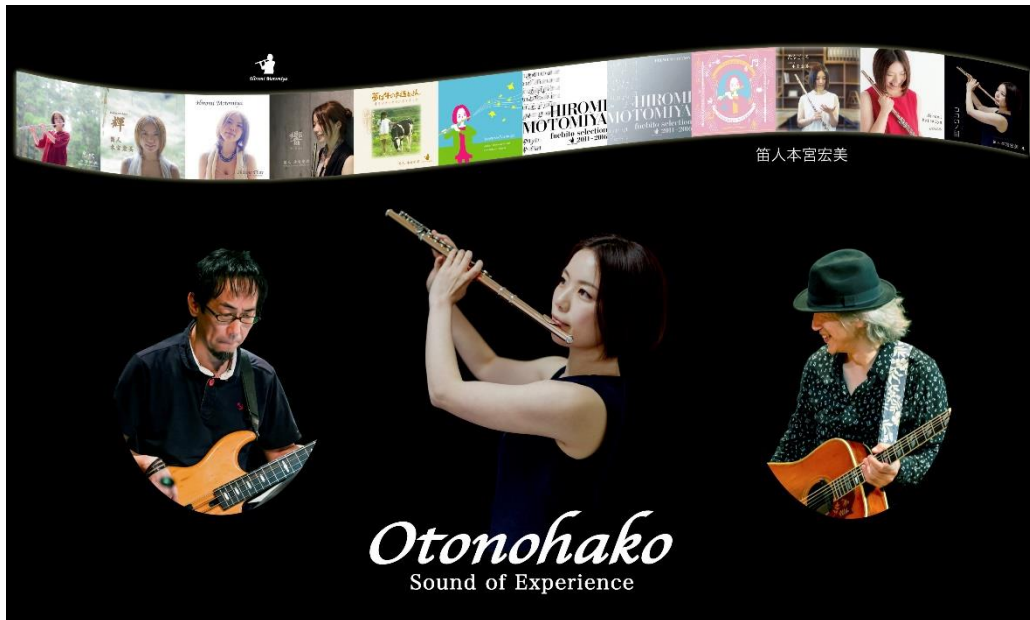


オトノハコ



Profile

2010年設立の音楽制作会社。

28年間勤めていた百貨店を早期退職した後、看板を無くしたことで世の中からの隔絶感を痛切に感じていました。

自身を濾過してみたところ、そこに唯一残っていたのが中学時代から継続していた「音楽」でした。

人に仕える事が「仕事」であると改めて気付いた時、地域や世の中に音楽でお役に立てることを仕事にしたいと考え、2010年、音楽プロデューサーとして寺尾敬博を迎えオトノハコ株式会社を立ち上げました。

その後まもなくフルート奏者笛人本宮宏美を迎え、新潟発独自音楽文化を国内外に訴求するインディーズレコードレーベルという立ち位置を軸とし、音楽と音のトータルソリューションとしての活動を展開。

具体的には以下、3つの柱で展開しています。

1. インディーズレコードレーベル「笛人本宮宏美」

リリースしてきた11枚のアルバムに収められた曲たちは、例えばNHK「チコちゃんに叱られる」など多くのテレビ番組、ラジオ放送で採用され続けています。

また、YouTube動画サイトの統計では、海外からの視聴が国内よりも桁違いに多いことも特徴的です。

2. CD制作・音楽制作「ゼロからの音楽制作」

アマチュアの方々を含めた、アーティストの音楽制作から作品展開までトータルでサポート。

直近では千葉、福島、富山、名古屋など県外からのご依頼も増えてきたところでした。

3. ステージプロダクト「移動式音響反射板」

国内最軽量、最低価格を実現したホール、公民館、学校向け可動式反響板を開発・発売。(2019年11月スタート)

昨年末から年初にかけて、山形～福岡まで主に県外の役所、学校から多数の問い合わせをいただいております。

緊急事態宣言を経て、それら活動と受注は殆どがストップした状態が続いています。